

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	嘉麻市			代表者名	赤間 幸弘
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	デジタル戦略課	連絡先電話番号	0948-42-7420
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	山本 匡貴	連絡先E-mail	
住所	820-0292 福岡県嘉麻市1180番地1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	連絡先E-mail

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	デジタルに関する出前講座
概要	市内のデジタル化促進のため、出前講座等のプログラム構築などについて支援いただくもの。		
支援を求める分野	デジタルデバйд対策		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	519	令和7年8月24日	支援・助言&講演	実地
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年7月15日	支援・助言&講演(実地)	10時00分	12時00分	
				活動時間（分）	120
2-2. 派遣場所	会場名	嘉麻市役所		最寄駅	桂川駅
	所在地	福岡県嘉麻市岩崎1180-1		最寄駅からの交通手段	送迎

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	升屋 正人
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	デジタルデバйд対策 として、スマホ初心者を対象とした講演会であり、デジタルについて関心はあるが、まだまだ理解度が低い方々に対し、デジタル化のメリットを分かりやすく伝えることに常々課題を感じているが、本講演会では、既にデジタルの世界にいることを分かりやすい事例を交えて説明いただき、スマホを使う必要性・重要性に気づいてもらう機会になった。アンケートでも積極的にスマホを活用してデジタルの世界に踏み出してみたい。との意見が多く見られ、講演会としては成功だった。また、講演会終了後にスマホの使い方相談会を実施したことにより、意識が高いうちに疑問解消につなげることができたのも満足度が上がった要因と思われる。
アドバイザーへの要望事項	特になし

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	42人
	属性	自治体職員	住民	企業・団体
	人数	4	38	その他(学生など)
4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果				
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）		高齢者等を中心にスマホになじみの薄い方々に対して、デジタル化への関心を高め、実行に移していく意識改革について困難さを感じている。また、社会のデジタル化が急速なスピードで進む中で、変化について行けるよう、一過性の取り組みではなく継続性のある仕組みを構築していく必要を感じている。		
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）		スマホを活用して、より積極的に情報収集を行えるようになること。オンライン申請や住民票のコンビニ交付など、行政サービスのデジタル化の恩恵を教授すること。		

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	講演会「スマホって懐中電灯にもなるんです！～日常で使われているデジタルを知ろう～」 デジタル初心者向けの講演内容とし、デジタルに積極的に関わることで、生活がより便利になること をご説明いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	受講者の多くの方々からは、スマホを積極的に使ってみたいとの意見が多く寄せられており、苦手意 識からの脱却に向けて意識改革を図ることができた。 また、講演会終了後に嘉麻市の公式LINEからの情報収集についての質問があるなど、受講者の変化 を感じることが出来た。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	受講者アンケートでは「積極的にスマホを活用したい」「もっと具体的なスマホ使用方法の講演会を 聞きたい」など積極的にデジタルに関わりたいという感想がみられた。また、講演会の前後で嘉麻市 公式LINEお友だち登録者の増加がみられたことから、本講演会がきっかけとなりスマホを活用した 情報収集の促進へつながったと考えられる。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	スマホを活用したオンライン申請などの行政サービスへの活用までには至っていない。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果 についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	講演会の内容と参加者が求める内容はかなり近接していた。今後も、本講演会のような啓発活動を続 けていくことが重要になると分析している。	
4－3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
4－4. 事業の最終的な目指す姿	デジタル化の進む社会において、苦手意識によって取り残される方が出ないように、誰もが、スマホ を活用し積極的に情報を取りに行ける環境を目指す。	

5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	☐ 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他＞を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。

